

第443回和漢研セミナー

講演者1 Mark A. Christopher 博士

Assistant Professor

Hamilton Glaucoma Center, Viterbi Family

Department of Ophthalmology, UC San

Diego, La Jolla, CA, USA



演 題

Successes and challenges in using artificial intelligence for glaucoma management

眼科学で使用されるデータの種類と人工知能(AI)技術の簡単な概要、および緑内障のマネジメントを自動化、改善するためのAIの利用について最新動向について紹介する。また、緑内障の診断、病状の進行のモニタリング、緑内障治療の管理をサポートするAI の意思決定を用いることによる臨床応用と今後の課題に焦点を当てて研究紹介する。

講演者2 執行 美智子 博士

Scientist II/ Manager

in the Quality Control Department,

Aspen Neuroscience Inc., USA



演 題

- 1) NPC differentiated from human iPSCs,
- 2) Career path – a scientist at a biotech in the U.S.

ヒトiPS細胞から分化させた培養可能な神経前駆細胞(NPC)の作製について。また、ラットおよびブタの脊髄損傷モデルにおける安全性試験のために新たに開発した、脊髄細胞移植装置に関する研究についても説明する。執行博士は和漢研で博士学位を取得した卒業生です。米国のバイオテクノロジー企業で科学者になるまでのキャリアパスについて、ビザの申請と取得を中心に説明していただきます。

日 時: 2024年9月2日(月)14:00-16:00

場 所: 民族薬物資料館3階会議室(杉谷キャンパス)

主催 : 和漢医薬学総合研究所

連絡先: 神経機能学領域 東田千尋(076-434-7646)